



外国語観光ガイドを通し和歌山市の魅力を発信します～Shola Wakayama Guide～

近年、和歌山県内のいたるところで、外国人観光客のみなさんが観光を楽しんでいる光景は、もはや日常の風景となりつつあります。そんななか観光客に対し、外国語による和歌山市の観光ガイド活動を通し、地域文化の素晴らしさをアピールしようとする団体、Shola Wakayama Guide（ショーラ和歌山ガイド）が活動を開始しています。今回は代表の角田知華さんに話を聞きました。



紀三井寺の「大千手十一面観世音菩薩」

「熊野・高野地区 通訳案内士」の講座をきっかけに
メンバーの多くは、和歌山県主催の「高野・熊野地域通訳案内士」という資格取得の講座で知り合った方々で構成されています。メンバーのほとんどが和歌山市近辺に住所を置く事もあり、遠方である熊野や高野山などの観光地でのガイドが気軽にできない現状で、何かできないか模索していました。
そんな時、和歌山市内にも多くの観光地があり、訪日観光客が増加しているにもかかわらず、外国語のガイドが極端に少ないという現状に気づき、通訳ボランティアガイドの団体を作ってみようという事になりました。



紀三井寺での研修の様子

和歌山市の観光の可能性
昨年9月に団体を設立後、まずは何かイベントをしてみようという事になり、12月2日に和歌山城近くの「長屋門」のお座敷を利用し「お城散歩&三味線の会」を開催しました。当日は、外国人を含む約60名もの観光客が日本文化を楽しみました。また、紀三井寺、和歌山城、和歌浦地域などの外国語観光ガイドができるよう、定期的に研修会を開催しています。
例えば、紀三井寺では日本人は信仰の対象として訪れる人が多いですが、日本人が海外の宗教施設を観光する感覚と同じように、訪日観光客はお寺の建物をアート作品としてとらえる方も多いといえます。実際に外国人の方にも意見を聞きながら、観光資源の可能性を調べています。



Shola Wakayama Guide (ショーラ和歌山ガイド)
詳しい活動内容は同団体の Facebook ページでご覧いただけます。
団体名の「Shola Wakayama Guide」でウェブ検索すると出てきます。

起こしにも結び付き、地域活性化にもつながるのではと角田さん。今後も訪日観光客の数が増える事が予想されるなか、Shola Wakayama Guide の活動は、和歌山市に欠かせないものとして求められてくることでしょう。
(U・Y)

みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

- ビッグバンドで楽しむ JAZZ の世界
今年で結成 25 年を迎える社会人バンド「アトミックジャズオーケストラ」を迎えます。
日時 3月16日(土) 19:00～21:00
場所 きびドーム(有田川町)
入場料 前売券1,000円 当日券1,500円(前売券は有田川町金屋庁舎の社会教育課、有田川町地域交流センター・ALECで取り扱い)
問い合わせ 有田川町教育委員会(0737-52-4730)
- ゆったり満月ストレッチ
満月の日から女性の体は排泄力・解毒力が高まる時期と言われています。身体をリセットし、頑張る自分を癒しましょう。
日時 3月21日(木・祝) 19:00～20:15
場所 和歌山ビッグ愛6階レスナールーム
講師 横山安紀子さん
参加費 1,000円
定員 15名(事前申込み必要)
問い合わせ・申込み 和歌山県スポーツ振興財団(073-435-5200)
- 雑賀崎ぶらぶら散歩～夕日を見る会～
彼岸の中日に雑賀崎灯台、トンガの鼻など雑賀崎地区を歩きます。
日時 3月21日(木・祝) 14:00～17:00
集合場所 雑賀崎漁港・親子釣りパーク前
参加費 200円(中学生以上)
定員 50名(事前申込み必要)
問い合わせ・申込み トンガの鼻自然クラブ(Tel/Fax 073-447-0844、メールは tonganohan a@jtw.zaq.ne.jp)
備考 詳細はトンガの鼻自然クラブのウェブサイトから。
- アングーマネジメントキッズ講座
子ども自身が自分の感情に気づき、イライラしたときに怒りを小さくする方法を学びます。
日時 3月24日(日) 11:00～12:00
場所 和歌山市民図書館3階研修室
参加費 700円(実費)
対象 小学校3年生～6年生
定員 12名(申し込み必要)
問い合わせ 和歌山アングーマネジメントキッズクラブ(wakayama.amkidsclub@gmail.com)
備考 申込みはオンラインで。詳細は団体名で検索。

「休眠預金等活用法」について学びませんか

「休眠預金等活用法」をご存知でしょうか？金融機関に預けたまま一定期間なんの動きもない預金を「休眠預金」といいます。休眠預金等活用法は、この休眠預金を民間団体がおこなう公益的な活動に活用することを定める法律で、今年末から助成等が始まる見込みとなっています。まだまだ知らないことばかり。この際、みなさんで学びませんか。

緊急開催！休眠預金活用制度は地域に何をもたらすか

休眠預金活用制度の動向をずっと見守り、発言してこられた立場からのお話を通し、この制度の成り立ちを学ぶとともに、今後の留意点をみなさんとともに考えます。

日時：3月23日(土) 13:30～16:00
場所：和歌山県民文化会館4階402会議室
講師：実吉威さん(認定NPO法人市民活動センター神戸 理事・事務局長)
定員：25名(事前申し込み必要)
対象：本制度に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます
参加費：無料
申込み：認定NPO法人わかやまNPOセンター
TEL 073-424-2223 (平日10時～17時、都合で不在の場合あり) E-mail info@wnc.jp



「わかやま・ひとづくり塾」開催経費へのご協力をお願い

「わかやま・ひとづくり塾」は、地域の課題を知り、解決策を考え、実行に移す方を一人でも増やそうという趣旨で開催予定です。開催経費のご寄付を募っております。
ご寄附は1口3,000円から募集、年間30万円を目標とします(年に4回程度の学習会の開催が可能)。クレジットカードでのご寄附も可能です。詳細はこの二次元コードからわかやまNPOセンターブログにアクセスしてください。
わかやまNPOセンターは「認定NPO法人」として、ご寄附は税制優遇の対象となります。

